

『静嘉堂研究紀要』 要綱

- ・公益財団法人静嘉堂は『静嘉堂研究紀要』を原則として年1回発行する。
- ・本紀要は、公益財団法人静嘉堂の所有する典籍や美術品に関する専門的研究の深化、事業活動の記録、他館等への当財団の研究活動の普及を目的とする。
- ・本紀要の編集および投稿原稿の審査（査読）については、静嘉堂文庫美術館館長、副館長、学芸部長、学芸員で構成される編集委員会が行う。
- ・本紀要には、当財団の所蔵品に関わる研究・資料紹介・修理報告、および美術館におけるシンポジウム・講演会での発表報告や財団の活動記録として重要なものを収録する。
- ・本紀要には、当財団職員が執筆した原稿を収めるものとし、その他当財団の依頼による外部研究者が執筆した原稿も収めることができる。
- ・投稿原稿は、館長および副館長、2名以上の編集委員による審査（査読）を経て、その結果に基づき編集委員会において掲載の可否を決定する。原稿の内容によっては外部研究者に委嘱して査読を行うことがある。

静嘉堂研究紀要 創刊号

令和五年（二〇二三）三月三十一日発行

編集・発行

静嘉堂文庫美術館（公益財団法人静嘉堂）

〒157-0076 東京都世田谷区岡本2-23-1

制作 ニューカラー写真印刷株式会社

© Seikado Bunko Art Museum, 2023. Printed in Japan

The Bulletin of Seikado Foundation

Volume 1, 2023

Preface

Kono Motoaki

Iwasaki Yanosuke and Shigeno Seisai, the first head of Seikado Bunko Library

Kono Motoaki

Background and evaluation of Ducks by Hirafuku Hyakusui

Uraki Kenji

On the Tsutate-screen with design of figures and landscape in mother-of-pearl inlay, collection of Seikado Bunko Art Museum; new knowledge obtained from conservation and characteristics as Ryukyuan mother-of-pearl inlay

Koike Tomio